



両校の図書委員（1・2年生）と一般の参加者がビブリオバトルで対決！

宇工&宇南ビブリオバトル

～人を通して本を知る 本を通して人を知る～

第229号の主な記事

- 1面 宇工&宇南ビブリオバトル・読書生活
- 2面 宇工&宇南ビブリオバトル・みや学講座「宇都宮に
しえの城」・落語会・司書のお気に入り
- 3面 図書館サービスあれこれ・調べ方のツボ
- 4面 しせつめぐり・第16回宇都宮児童遊園「あそぼの家」



限られた時間で質疑応答タイム

どしどし
がん

第229号

令和元年12月1日

宇都宮市立

中央図書館

東図書館

南図書館

上河内図書館

河内図書館

読めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

読書生活



岡本北小学校 司書
渋谷 彩香

何となく図書館にいらつしやい

何となく手に取った本が、とびきりのお気に入りになる…図書館は、そんな偶然の出会いを楽しめる場所でもあります。学生の頃、図書館で何となく「蕭々十三年」(おごそかな湯き) 山本周五郎・新潮文庫刊)を読み館内で涙…時代小説に夢中になりました。目的もなく書架をたどって、面白そうな題名や美しい装丁の本を何となく借りてみるのも楽しいですよ。借りたからには読み切らなければ、という気負いも必要ないです、気が向かないときは先々の楽しみとしておけばよいのです。

試しにこんな本はいかがでしょう。「世界で一番美しい元素図鑑」「雪の結晶モチーフ100」「短歌ください 君の抜け殻篇」「日日平安」「恋文の技術」「童退治の騎士になる方法」「跳びはねる思考」「パンドラの匣」「オーケストラ楽器人間学」「霸王の番人」「The Book」「ねこのほそみち」…気になった題名の本はありましたか？図書館では、疑問を解決したり、知識を深めたり、ただ雰囲気を楽しむこともできます。大人も子どもも、もっと気軽に図書館に行きたいんです。皆様のご来館をお待ちしております。

各グループのチャンプ本(一部抜粋)

『秘密』東野圭吾／著 文藝春秋
 『リベンジは頭脳で』シドニィ・シェルダン／著
 アカデミー出版
 『烏に単は似合わない』阿部智里／著 文藝春秋
 『七瀬ふたたび』筒井康隆／著 新潮社
 『そして生活はつづく』星野源／著 文藝春秋
 『フーガはユーガ』伊坂幸太郎／著 実業之日本社
 『もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら』
 神田桂一／著 宝島社

9月6日(金)、南図書館サザンクロスホールで両校の図書委員全員参加によるビブリオバトルを開催し、一般参加者3人を加えた61人が11グループに分かれ、熱いバトルを繰り広げました。

ビブリオバトルでは、出場者それぞれがおすめの本を持ち寄り、観客に向けてその本を紹介します。発表時間は5分、質疑応答は2分です。ほぼ初対面のグループなので、最初は皆、緊張で顔がこわばっていましたが、バトルが進むにつれ、高校生の声が会場に響き賑やかになりました。

10月5日(土)、南図書館会議室で、みや学講座「宇都宮いにしえの城」を開催しました。この講座は、昨年と同タイトルで行った「市・南部編」の第2弾となります。講師に市文化課職員を招き、市・北部に存在していた城について、お話いただきました。

各城の概要や多くの城館が築城された理由など時代背景を踏まえながら、分かりやすく教えていただきました。

参加者は、本当に城が好きの方が多く、講師の話に熱心に耳を傾けていました。実際に城館跡に行きたいと言う方もいて、城の魅力を充分に感じられる講座となりました。



宇都宮いにしえの城
 ～小さな名城再発見！
 市・北部編～



図書館における障がい者サービスのひとつとして「落語会」があります。

宇都宮落語研究会のご協力をいただき、奇数月に中央図書館集客室(1月は南図書館サザンクロスホール)で開催しています。

この落語会の模様を、寄席にいるような会場の臨場感を楽しめるよう、出囃子や笑い声なども一緒にテープやCD-ROMに録音し、来場が困難な視覚に障がいのある方に郵送で貸し出しています。

今年9月には221回目となり、毎回、来場者の方にも楽しんでいただいております。「生の落語が聴けるので、毎回楽しみにしています。」等の言葉をいただいております。

より一層楽しい落語会の開催に取り組んで参りますので、皆様、ぜひご来場ください。



「樟(たすき)を、君に。」
 蓮見恭子・著 光文社

冬のスポーツ・駅伝の世界が描かれた一冊です。周囲の期待に押しつぶされた天才少女と、その少女に憧れて陸上を始めた少女。「走る」という絆で結ばれた2人にスポットを当てた青春小説です。それぞれ葛藤を抱えながらも、仲間と乗り越えていく姿には胸が熱くなり、試合のシーンでは、手に汗を握りながら応援してしまいます。



「阿蘭陀西鶴(おらんださいかく)」
 朝井まかて・著 講談社

江戸前期を代表する作家、井原西鶴の生涯を盲目の娘おあいの視点で綴った物語です。西鶴の破天荒な生き方に振り回されて辟易しているおあいですが、父親の創作する姿や作品に触れることでその見方が徐々に変化していきます。当時の出版業界の様子を垣間見ることができるよう面白いところです。



司書のお気に入り



図書館サービス あれこれ



宇都宮餃子のグッズ

また、宇都宮餃子の商品パッケージや、クリアファイル、ぬいぐるみなどのグッズも収集しています。これらの関連グッズは、企画展示で紹介しているほか、図書館ホームページから一覧を確認することができます。詳しくは、『図書館のホームページ』調べ方案内V特色あるサービスV宮ぶらアーカイブ事業』をご確認ください。さらに、商品パッケージは、2階資料室で直接ご覧いただくこともできます。東図書館にお越しの際は、ぜひ、お立ち寄りください。

宇都宮市が「餃子のまち」として有名なことから、東図書館では、「宮ぶらアーカイブ事業」の一つとして、餃子を取り上げた図書、新聞記事、パンフレットなどを収集・提供しています。餃子に関連する図書は、宇都宮市図書館蔵書検索システムで、検索項目「件名」に「ウツノミヤブランドギョウザ」と入力することで、検索できます。



東図書館…ビジネス情報提供サービス「うつのみやブランドコーナー」(餃子) 編
東図書館2階にある「科学・技術・ビジネス資料室」では、ビジネス情報提供サービスの一環として、「うつのみやブランドコーナー」を設けています。その中から、今回は「餃子」についてご紹介いたします。



宇都宮餃子の商品パッケージ



実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

調べ方

「四面楚歌」に似た言葉の四字熟語を、意味から探します。四字熟語辞典の巻末にある場面・用途別索引には、人生のさまざまな場面を想定し、それぞれの場面や用途に応じた四字熟語の例が示されています。「前に出ること」も退くこともできない」状態なので、【危険】の中の危険・緊迫した状態に記載のあった四字熟語の中から、意味の近いものを紹介しました。

回答

「進退維谷(しんたいいこく)」

↓進むことも退くこともできず、身動きが取れないこと。

「進退両難(しんたいりょうなん)」

↓どうにもこうにもならないさま。にっちもさっちもいかないさま。

「前跋後遑(ぜんぱくごうち)」

↓進退きわまって身動きができなくなる。どうすることもできない困難な状況に追い込まれること。

参考資料

『新明解四字熟語辞典 第二版』三省堂 2013年(813 夕)

南図書館作成

ファイル 34

「四面楚歌」に似た言葉で「前に出ることも退くこともできない」という意味の四字熟語が知りたい。



しせつめい

第16回 宇都宮児童遊園「あそぼの家」

宇都宮児童遊園は、昭和55年に国際児童年を記念し、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、自主性、社会性、創造性を育み、情操を豊かにすることを目的として設置されました。

敷地内には、幼児・小学校低学年児童の遊びの指導や保護者の交流の場として「あそぼの家」があります。

あそぼの家は、トライ東(宇都宮市青少年活動センター)に隣接している赤い屋根が目印の建物です。0歳児から小学生までのお子さんが利用できる「あそびのフリースペース」で、保育士の職員さんが常駐しているので、安心です。

お子さんの名前で「登録カード」に記入し、提出するだけで利用できます。



施設内には、小さなお子さんが遊べる、おままごとセットやミニカーなどたくさんのおもちゃやぬり絵などがあり、本棚には絵本が中心に置かれています。

施設の利用者は、午前中は未就園児の親子が多く、午後になると、幼稚園児の親子、小学校低学年の児童が来館し、自由に遊んでいます。

取材時には、小学校3年生の女の子が数人で来館していて、「小さな頃に遊んだ懐かしいおもちゃで遊んだり、本が好きなので、絵本を読んだりすることが多いです。」と楽しそうに話してくれました。

また、施設では、月2回、未就園児を対象とした読み聞かせや、工作教室を行っています。このほかにも毎月様々な催し物を開催しており、東警察署



と連携した交通安全に関するイベントでの反射材のお守り作りや、トライ東の主催によるハロウィンイベントなども参加しています。

■職員から一言

お子さんはもちろん、お母さん達の憩いの場でもあります。また、土曜日は、お父さんと一緒に利用する親子が多くみられますので、ぜひ親子そろって遊びに来てください。



お話を伺った
保育士の松田さん

DATA

宇都宮児童遊園「あそぼの家」

- 所在地 〒321-0962
宇都宮市今泉町 3007 番地
- 連絡先 028-663-3245
- 休館日 日曜日、祝日、
年末年始 (12月29日～1月3日)
- 開館時間 午前10時30分～午後5時
(お昼の12時～1時は閉館)
- ホームページ
https://www.tochigiymca.org/try_east/

館報としょかん 第229号

ホームページ <https://www.lib-utsunomiya.jp/>
(編集発行)

中央図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	TEL028-636-0231
東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	TEL028-638-5614
南図書館	雀宮町56番地1	〒321-0121	TEL028-653-7609
上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	TEL028-674-1123
河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	TEL028-673-6782



◆編集後記

平成から令和と年号が変わった今年も終わり、来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピック開催です。この機会に、スポーツだけでなく、自分の知らない世界の国々についても勉強して、楽しみながら知識を増やすつもりです
(南)